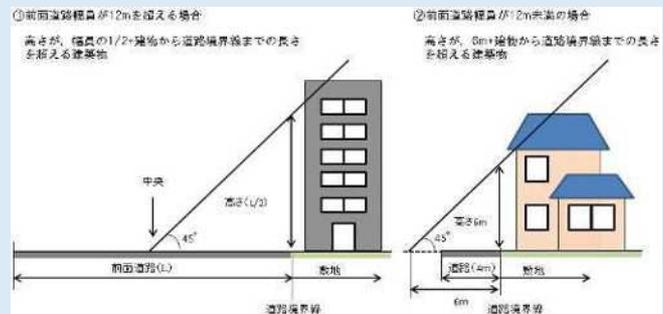
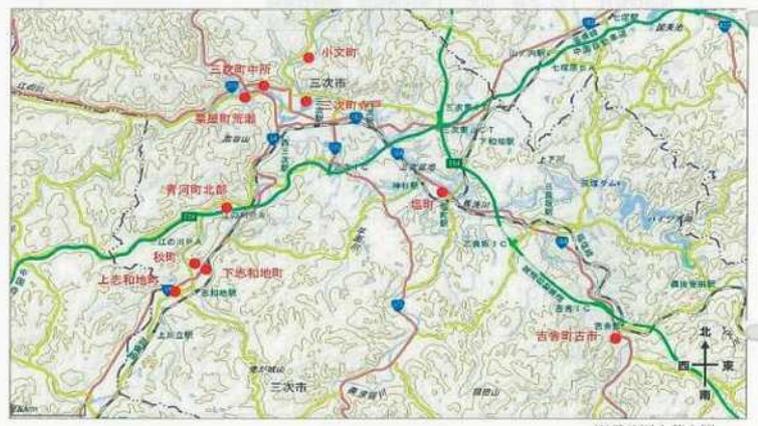


款	項	目	担当部局・課名		建設部 土木課	
8	3	1	事業名		内水対策事業（畠敷・願万地地区）	
			主要事業NO,		—	
事業区分		継続事業		第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」		
節名称				予算現額	決算額	繰越額
事業 (経費) 内の主 な費目	① 工事請負費			351,578	164,864	186,714
	② 委託料			108,298	45,232	38,000
	③ 公有財産購入費			86,282	6,487	79,573
	④ 補償,補填及び賠償金			4,576	4,369	0
	⑤					0
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		220,952	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →		0	該当/頁 245
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		220,952	該当/頁 245
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		委託料：測量設計に係る費用が当初の見込みを下回ったため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	220,952	0	0	210,800	10,000	152
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金等その他	寄附金				
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	平成30年7月豪雨に対して、家屋の床上浸水を解消し、浸水被害を軽減するため、畠敷・願万地地区の内水対策を行う。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	【貯留施設整備事業】(五龍川)			 <p>五龍川雨水貯留施設</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> ・工事費 136,664,000円 ・委託料 41,657,000円 ・用地費 6,486,643円 ・補償費 4,368,962円 					
別添資料等 無 (事業一覧等)	【排水路整備事業】			 <p>恵木谷川排水路</p>		
	<ul style="list-style-type: none"> ・工事費 28,200,000円 (恵木谷川) ・委託料 3,575,000円 (大谷川) 					
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	五龍川雨水貯留施設及び恵木谷川排水路の工事に着手し進捗を図った。(令和4年度完成)					

款	項	目	担当部局・課名			
8	1	2	建設部 都市建築課			
事業名			広域緊急輸送道路沿道建築物耐震化事業	主要事業NO, —		
事業区分		新規事業	第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金		2,095	2,095	0	
	②				0	
	③				0	
	④				0	
	⑤				0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		2,095	
	9月補正	3月補正 ○	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →			
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		2,095	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	2,095	1,142	476	0	0	477
	財源区分					
	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金	地域防災拠点建築物整備緊急促進事業				
県支出金	広域緊急輸送道路沿道建築物耐震改修事業補助金					
負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	広島県の耐震改修促進計画において耐震診断を義務付けられた建築物のうち、耐震診断の結果耐震性なしとなった民間所有の建物について、耐震改修費用の一部を補助するもの。市内建築物の耐震化を促進し、安全なまちづくりを推進。もって、市民の安心を確保する。地震災害時における広域輸送道路網を確保するため。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	負担金, 補助及び交付金					
	補助金 (建設補助) 2,095千円 (1件)					
	三次市内の対象棟数 (R4.3月末)					
	耐震診断義務付け建築物 27					
	安全性Ⅰ (倒壊の危険が高い)	18				
	安全性Ⅱ (倒壊の危険がある)	2				
安全性Ⅲ (倒壊の危険が低い)	6					
除却済	1					
除却工事中	0					
未診断	0					
別添資料等 無 (事業一覧等)						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	補助金を利用した除却が1件あり、広域緊急輸送道路に関する震災リスクの低減に寄与した。					



款	項	目	担当部局・課名		建設部・都市建築課			
8	4	1						
事業名			流域治水推進事業			主要事業NO,	—	
事業区分		新規事業		第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」				
節名称				予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料(④調査測量設計監理等委託料)			6,545	6,421		124	98.0%
	②						0	
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		6,421	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			該当/頁 245		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		6,421	該当/頁		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)								
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和3年度 特定財源 内訳	6,421	0	0	0	0	6,421		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金							
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	内水氾濫による被害が発生した12地区について、床上浸水の危険性があるエリアの抽出を行い、内水対策による規制エリアを設定し、内水による住宅の床上浸水を防止する。							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>対象地区：粟屋町荒瀬地区，三次町中所，三次町寺戸，塩町，秋町，上志和地，小文町，青河町北部，下志和地，下川立町，吉舎町古市，吉舎町七日市・清綱</p> <p>年超過確率1/10と1/30規模降雨に対する解析結果を，床上浸水エリアとして図化。</p> <p>秋町地区について，ため池水位を満水面より1 m低水管理することによる浸水被害対策を検討。</p>							
別添資料等 無 (事業一覧等)	 <p>図-1 業務対象地域</p> <p>※電子国土基本図</p>							
成果/評価 * 事業を執行した ことにより，どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	<p>床上浸水エリアや基準標高を設定することで，新築等に係る造成地盤・床高の参考になるため，水災害リスクを軽減することができる。</p> <p>農業用ため池における，各池単独で低水管理した場合は，一部かんがい機能を維持できない結果となったが，他の池と関連調査すると，満水面より下げてもかんがい機能は維持できる結果となっている。</p> <p>特定都市河川の指定による規制や流域治水との整合を図りながら引き続き検討を行っていく。</p>							

款	項	目	担当部局・課名			
8	1	2	建設部 都市建築課			
事業名			ブロック塀等安全確保事業	主要事業NO, —		
事業区分		継続事業	第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金		900	900	0	
	②				0	
	③				0	
	④				0	
	⑤				0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		900	
	9月補正	3月補正 ○	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →			
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		900	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	900	450	0	0	0	450
	財源区分					
	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金 社会資本整備総合交付金					
	県支出金					
負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	市内にある地震時に倒壊の恐れがあるブロック塀について、安全なまちづくりを推進するため除却や改修の促進を目的に、所有者が行う除却・改修工事に対し補助を行う。震災時のブロック塀の倒壊による被害のリスクを軽減させ、安全なまちづくりを推進し市民の安心を確保する。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>負担金, 補助及び交付金</p> <p>補助金 (建設補助) 900千円 (3件)</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  <div style="text-align: center;">  <p>除却・改修</p> </div>  </div>					
別添資料等 無 (事業一覧等)						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	補助金を利用した除却や建替えが3件あり、避難路 (通学路等) に係る震災リスクの低減に寄与した。					

款	項	目	担当部局・課名			
8	1	2	建設部 都市建築課			
事業名			宅地復旧支援事業	主要事業NO, —		
事業区分		継続事業	第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金		10,074	6,622	3,452	
	②				0	
	③				0	
	④				0	
	⑤				0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		6,622	
	9月補正	3月補正 ○	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		6,622	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	6,622	0	0	0	0	6,622
	財源区分					
	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金					
	県支出金					
負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	平成30年7月豪雨により被害を受けた宅地に対し、復旧費用の一部を助成することで、災害からの居住環境の早期復旧を推進する。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	負担金, 補助及び交付金					
	補助金 (建設補助) 6,622千円 (2件) 3,452千円 (1件) 繰越					
	年度	H30	R01	R02	R03	合計
	件数 (予算)				4	
	件数 (実績)	3	11	3	3	20
金額 (実績)	1,228	25,496	5,268	10,074	42,066	
(内3,452繰越)						
別添資料等	無					
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	平成30年7月豪雨により被害を受けた宅地に対し、R3年度末まで計19件補助を実施し災害からの復旧に寄与している。					

款	項	目	担当部局・課名		建設部・都市建築課	
8	4	3	事業名		三次町歴史的地区環境整備事業	主要事業NO, —
事業区分		継続事業		第3節 豊かな市民生活と元気な地域を支える「仕事づくり」		
節名称				予算現額	決算額	繰越額
事業 (経費) 内の主 な費目	① 公有財産購入費(②土地購入費)			38,055	38,055	0
	② 委託料(④調査測量設計監理委託料)			3,680	1,192	2,488
	③ 負担金, 補助及び交付金(⑦建設補助)			1,500	1,500	0
	④					0
	⑤					0
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		40,747	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正 ○	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			該当/頁 247
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		40,747	該当/頁
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		業務発注に当たり見積書を徴したところ、予算額を下回る金額で発注できたため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	40,747	20,372	0	0	0	20,375
	財源区分					
	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金	社会資本総合整備交付金				
県支出金						
負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	三次本通りと上市太才通り沿いの地区について、景観と歴史的街なみを保存することで生活環境が整い、居住者の増加や観光客の増加を目指す。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	公有財産購入費 (三次本通り広場用地) 38,054,044円 1,286.19m ² 委託料 (三次本通り広場設計・測量業務)1,191,300円 負担金, 補助交付金 (三次町街なみ整備助成事業補助金)1,500,000円 (三次本通り広場用地) (街なみ修景補助)					
						
別添資料等	無 (事業一覧等)					
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	当該地区に子どもや近隣住民の憩いの場を設けるとともに、地震等の災害時に一時避難所として活用を見込む。また観光客が歴史的街なみを散策する際に、小休憩の場所としても活用が期待される。もののけミュージアムと連携したイベントや、地域イベントの開催地として活用し地域全体の賑わいづくりが可能となる。					

款	項	目	担当部局・課名		
8	2	2	建設部 土木課		
事業名			小規模市道県道修繕事業（道路・橋梁修繕）	主要事業NO, —	
事業区分		継続事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」		
節名称			予算現額	決算額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料（①業務委託料（物件費））		5,434	5,178	
	② 委託料（④調査測量設計監理等委託料）		15,890	12,815	
	③ 工事請負費		427,436	341,748	
	④			0	
	⑤			0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） → 359,741		
	9月補正 ○	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 → 0		
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 → 359,741		
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）		委託④：入札残による。 工事：道路修繕工事等に係る工事請負費が見込みを下回ったため。			
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	
令和3年度 特定財源 内訳	359,741	17,250	0	175,800	166,691
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金	社会資本整備総合交付金			
	県支出金				
	負担金等その他				
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	道路を良好な状況に保つため、市道及び橋梁の異常箇所に係る修繕工事を実施する。				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料（①業務委託料（物件費）） 産業廃棄物処分業務等 5,177,700円				
	委託料（④調査測量設計監理等委託料） 用地測量,設計,調査等 市道戸河内61号線ほか4件 12,815,000円				
別添資料等 有 (事業一覧等)	工事請負費 道路等修繕工事 市道八次22号線ほか104件 341,747,974円				
	 <p>側溝蓋修繕（市道下原本通り線）</p>				
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	地域や市民からの要望、パトロールなどにより確認した市道及び橋梁の異常箇所について、必要・緊急度の高い箇所から順次修繕工事を実施した。				

款	項	目	担当部局・課名			
8	2	2	建設部 土木課			
事業名			小規模市道整備事業（道路補修業務謝礼）	主要事業NO, —		
事業区分		継続事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 報償費		60,000	58,042	0	
	②				0	
	③				0	
	④				0	
	⑤				0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		58,042	
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →		0	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		58,042	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		道路補修及び除草報償費の申請件数が見込みより少なかったため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	58,042	0	0	0	0	58,042
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		地域団体等に市道の除草及び補修作業を実施いただき道路環境を良好に保つ。				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等		<p>報償費 58,041,648円 除草作業 申請687件 56,553,948円 補修作業 申請107件 1,487,700円</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>除草作業の様子</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>側溝清掃の様子</p> </div> </div>				
別添資料等 無 (事業一覧等)						
成果/評価 * 事業を執行了 ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか		市道の除草作業及び補修作業を行った地域団体に対して報償費を支給した。				

款	項	目	担当部局・課名		建設部 土木課	
8	2	2	事業名		小規模市道整備事業（支障木伐採）	主要事業NO, —
事業区分		継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」		
節名称				予算現額	決算額	繰越額
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料（③施設機器等管理委託料）			19,000	12,928	0
	② 報償費			1,000	800	0
	③					0
	④					0
	⑤					0
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →		13,728	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし" 0 "を挿入 →		0	該当/頁 238
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →		13,728	該当/頁 239
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）		委託料：職員が対応可能なものを直営で実施したため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	13,728		0	0	0	13,728
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		業者委託及び地域団体等に支障木伐採をしていただくことで、交通に支障を及ぼさないよう道路を良好な状態に保つ。				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料 支障木伐採 9地区 12,927,983円 報償費 支障木伐採 申請12件 799,920円					
						
別添資料等 有 (事業一覧等)						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	市道等で通行に支障となる支障木の伐採を行った。また、地域団体等で実施いただいた支障木の伐採に対して報償費を支給した。					

款	項	目	担当部局・課名		建設部 土木課	
8	3	4	事業名		橋梁点検調査事業	主要事業NO, —
事業区分		継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」		
節名称				予算現額	決算額	繰越額
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (①業務委託料 (物件費))			77,463	77,440	0
	②					0
	③					0
	④					0
	⑤					0
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		77,440	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →		0	該当/頁 242
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		77,440	該当/頁 243
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
	77,440	46,258	0	0	0	31,182
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金	道路交通安全対策事業補助金				
県支出金						
負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	地域の道路網と安全性を確保するため、市が管理する市道橋1,274橋及び県道橋73橋について、5年に1回の定期点検を実施する。(平成26年度から義務化)					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料 橋梁点検業務 4件 (289橋) 77,440,000円					
						
点検の様子						
別添資料等 有 (事業一覧等)						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	近接目視等により、橋梁289橋の点検を行った。					

款	項	目	担当部局・課名				
8	2	3	建設部 土木課				
事業名			市道整備事業	主要事業NO, —			
事業区分		継続事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額		
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (①業務委託料 (物件費))		1,358	1,358	0		
	② 委託料 (④調査測量設計監理等委託料)		59,759	21,876	36,811		
	③ 工事請負費		691,298	419,718	184,042		
	④ 土地購入費		59,015	4,018	54,996		
	⑤ 補償, 補填及び賠償金		9,000	6,947	2,053		
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		453,917		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		453,917		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		委託料④：市道改良工事に伴う調査測量設計監理等委託料が見込みを下回ったため。 工事：入札差金及び事業計画の変更による。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳			一般財源	
			国庫支出金	県支出金	市債		負担金等その他
	令和3年度		453,917	178,382	0	272,900	0
	特定財源 内訳		補助金・負担金・交付金等の名称				
			国庫支出金	社会資本整備総合交付金, 道整備交付金			
		県支出金					
		負担金等その他					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		道路改良により, 安全・快適・利便性の向上を図る。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等		<p>委託料 (①業務委託料 (物件費)) 不動産鑑定業務 1,357,400円</p> <p>委託料 (④調査測量設計監理等委託料) 八次88号線ほか1路線 21,875,700円</p> <p>工事請負費 市道梶田郷線ほか27件 419,717,700円(17路線)</p> <p>土地購入費 三次山家線ほか2路線 4,017,719円</p> <p>補償, 補填及び賠償金 市道三次山家線ほか13件 6,946,090円(6路線)</p>					
別添資料等 有 (事業一覧等)		 					
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか		市道17路線の整備を行った。					

款	項	目	担当部局・課名			
8	2	3	建設部 土木課			
事業名			県道改良事業（権限移譲分）	主要事業NO, —		
事業区分		継続事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料（④調査測量設計監理等委託料）		41,000	14,283	25,717	
	② 工事請負費		136,823	56,717	68,264	
	③ 土地購入費		10,577	8,613	0	
	④				0	
	⑤				0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →		79,613	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →		30,624	
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →		110,237	
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）			委託料：事業計画の変更による。 工事：入札差金及び事業計画の変更による。 土地購入：土地購入費が見込みを下回ったため。			
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	110,237	33,295	0	46,000	0	30,942
	財源区分					
	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金 社会資本整備総合交付金					
	県支出金					
負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		道路改良により、安全・快適・利便性の向上を図る。				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料（④調査測量設計監理等委託料） 県道清河江田川之内線 14,282,400円 工事請負費 道路改良工事 県道清河江田川之内線ほか3件 56,716,800円（4路線） 土地購入費 県道清河江田川之内線ほか2件 8,612,569円（3路線）					
						
別添資料等 有 (事業一覧等)						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか		管理権限の移譲を受けている県道20路線のうち、4路線の整備を行いました。				

款	項	目	担当部局・課名				
8	3	4	建設部 土木課				
事業名			橋梁改良事業	主要事業NO, —			
事業区分		継続事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (④調査測量設計監理等委託料)		51,777	51,777	0	0	100.0%
	② 工事請負費		503,620	276,988	222,984	3,648	55.0%
	③				0	0	
	④				0	0	
	⑤				0	0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		328,765	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	242
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		328,765	該当/頁	243
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		工事：工事費が見込みを下回ったため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和3年度 特定財源 内訳	328,765	196,267	0	132,000	0	498	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金	道路交通安全対策事業補助金					
	県支出金						
	負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	市が管理する市道橋及び県道橋の長寿命化を図るため、予防保全型の橋梁補修を実施する。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	委託料 (④調査測量設計監理等委託料) 51,777,000円 橋梁整備設計業務 4件 48,774,000円 橋梁整備工事積算業務 1件 3,003,000円 工事請負費 橋梁整備工事 柳ヶ坪橋(県道三良坂停車場線)ほか17件 276,987,900円						
							
別添資料等 有 (事業一覧等)	市道下作木36号線 (湊新橋)						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	橋梁長寿命化を図るため、18橋の橋梁補修に着手し、10橋の橋梁補修が完了しました。						

款	項	目	担当部局・課名		建設部 土木課		
8	2	4	事業名		橋梁長寿命化修繕計画更新事業	主要事業NO, —	
事業区分		継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」			
節名称				予算現額	決算額	繰越額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料 (①業務委託料 (物件費))			6,330	6,330	0	
	②					0	
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		6,330	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁 242	
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		6,330	該当/頁 243	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳			一般財源	
			国庫支出金	県支出金	市債		負担金等その他
	6,330		3,759	0	0	0	2,571
	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金		道路交通安全対策事業補助金				
県支出金							
負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	平成28年度に策定した「三次市橋梁長寿命化修繕計画」が計画策定から5年を経過することから計画の見直しを行った。						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>委託料 (①業務委託料 (物件費)) 橋梁長寿命化修繕計画策定業務 6,329,400円</p> <div style="text-align: center;"> <p>維持管理費用のイメージ</p> </div>						
別添資料等 無 (事業一覧等)							
成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	橋梁の損傷が小さいうちに予防的な補修及び架け替えを計画的に行うことで, 施設の長寿命化並びに費用の平準化を図るため計画の改定を行った。						

款	項	目	担当部局・課名			
8	2	3	建設部 土木課			
事業名			県営事業負担金	主要事業NO, —		
事業区分	継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」			
節名称			予算現額	決算額		
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金,補助及び交付金		176,227	55,177		
	②			0		
	③			0		
	④			0		
	⑤			0		
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) → 55,177 決算に関する説明書			
	9月補正 ○	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 → 0 該当/頁 242			
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 → 55,177 該当/頁 243			
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			県営事業負担金の額確定による。 (※広島県のR3当初計画を基に予算確保を行っているが、災害等による事業の遅れや未着手の事業が多くあったことから多額の不用額が発生した。)			
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債		負担金等その他
令和3年度 特定財源 内訳	55,177	0	0	51,200	0	3,977
	財源区分					補助金・負担金・交付金等の名称
	国庫支出金					
	県支出金					
負担金等その他						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	広島県による道路及び急傾斜事業を推進し市民の安全安心及び利便性の向上を図る。 (広島県建設事業負担金条例で定める額を負担) 道路事業1/10, 急傾斜事業1/20・1/5, 街路事業2/30・1/10					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	負担金,補助及び交付金 県営事業負担金 55,176,513円					
						
別添資料等 無 (事業一覧等)	主要地方道 三次大和線		急傾斜事業 (吉舎町・南田地区)			
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	広島県の実施した道路事業及び急傾斜事業に対して定められた金額を負担した。					

款	項	目	担当部局・課名		
8	4	3	建設部・都市建築課		
事業名			尾関山公園周辺整備事業	主要事業NO, —	
事業区分		継続事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」		
節名称			予算現額	決算額	繰越額
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料(③施設機器等管理委託料)		9,453	9,445	8
	②				0
	③				0
	④				0
	⑤				0
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		9,445
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		9,445
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和3年度 特定財源 内訳	9,445	0	0	0	9,445
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金等その他				
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	サクラ等植生管理計画に基づき、不要木の伐採や罹病枝の切除、土壌改良を行い公園全体の健全化に取り組んでいる。また尾関山ファンクラブを組織し、樹木医の指導を受けながら剪定作業等に取り組み、尾関山の景観向上を図る。				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	業務前		業務後		
					
別添資料等	無 (事業一覧等)				
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	尾関山公園サクラ等植生管理計画に基づき、不要な大木等を伐採したことで園内が明るくなり、園内の散策道を利用しやすくなった。また国道54号から望む尾関山公園も見栄えが整った。				

款	項	目	担当部局・課名			
8	4	1	建設部・都市建築課			
事業名			三川合流部周辺河川環境整備事業	主要事業NO, —		
事業区分		継続事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料(①物件費)		1,150	1,133		
	②				0	
	③				0	
	④				0	
	⑤				0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		1,133	
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0"を挿入 →			
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		1,133	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)						
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	1,133	0	0	0	0	1,133
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金等その他					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	江の川、西城川、馬洗川の合流部周辺の環境整備を行い、川が持つ魅力を磨き上げることで、周辺を利用する方の快適性や安全性を確保する。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>委託料(①物件費)1,133,000円</p> <p>三次市三川合流部周辺河川環境整備計画 第3次重点プロジェクト(案)作成</p> 					
	別添資料等 無 (事業一覧等)					
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	三川合流部周辺河川環境整備計画に基づき、これまで水道橋付近市道の歩道設置や、まちづくりセンター付近の階段護岸、福祉保健センター付近の散策路整備、桜づみ整備などを行ってきた。これらにより周遊性が高まるとともに川に親しみやすくなり、利用者の安全性も高めることができた。次期計画に基づき国・県とともに引き続き周辺整備を実施する。					

款	項	目	担当部局・課名			
8	1	2	建設部 都市建築課			
事業名			空家対策事業	主要事業NO, —		
事業区分		継続事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」			
節名称			予算現額	決算額	繰越額	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	報酬	141	141	0	
	②	報償費	80	0	80	
	③				0	
	④				0	
	⑤				0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥(①~⑤の計) →		141	
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			
	臨時会 補正		⑧(⑥+⑦) 事業決算合計額 →		141	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)						
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	141	0	0	0	0	141
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	空家所有者を対象とした講演会を開催し、空家に関する管理意識の醸成を図る。 当該講演会を通し、空家等に関する管理意識、活用意識の向上を促進し、空家等が極力発生せず、発生しても適正な管理がなされている状態を目指す。					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	報酬 非常勤職員報酬 141千円 (空家等対策協議会委員報酬 2回開催) 報償費 令和3年度は、講演会の開催にあたり、国による補助を受けた団体の事業として開催したため 講師謝礼として計上していた費用は未執行。					
	講演会参会者	28	満足度			92%
別添資料等	無					
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	講演会については、参加者アンケートによる満足度調査は概ね高評価で、空家問題に対する機運醸成として効果は高いと考える。					



款	項	目	担当部局・課名				
11	2	1	建設部 土木課				
事業名			現年災害公共土木復旧事業	主要事業NO, —			
事業区分		継続事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 工事請負費		412,545	261,850	106,787	43,908	63.0%
	②				0	0	
	③				0	0	
	④				0	0	
	⑤				0	0	
補正 区分	6月補正	12月補正 ○	⑥ (①~⑤の計) →		261,850	決算に関する説明書	
	9月補正 ○	3月補正 ○	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →		110,487	該当/頁 298	
	臨時会 補正	第2回臨時会	⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		372,337	該当/頁 301	
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		工事：入札差金及び事業費が見込みを下回ったため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)		特定財源内訳				一般財源
			国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
	372,337		178,958	0	171,000	0	22,379
	財源区分		補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金		公共土木施設災害復旧事業国庫負担金				
県支出金							
負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	災害復旧工事						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	工事請負費 道路復旧工事 市道横谷31号線ほか24件 236,906,100円 河川復旧工事 池原川ほか6件 24,943,900円						
	 						
別添資料等 有 (事業一覧等)	一般県道 大津横谷線						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	市道22路線, 県道3路線, 河川7件の災害復旧工事を実施した。						

款	項	目	担当部局・課名				
11	2	1	建設部 土木課				
事業名			過年災害公共土木復旧事業	主要事業NO, —			
事業区分		継続事業	第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 工事請負費		763,068	390,713	214,470	157,885	51.0%
	②				0	0	
	③				0	0	
	④				0	0	
	⑤				0	0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		390,713	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →		0	該当/頁	300
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		390,713	該当/頁	301
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)			工事：入札差金及び事業費が見込みを下回ったため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和3年度 特定財源 内訳	390,713	271,694	0	112,300	0	6,719	
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
	国庫支出金	公共土木施設災害復旧事業国庫負担金					
	県支出金						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		災害復旧工事					
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	工事請負費 道路復旧工事 市道酒河95号線ほか17件 165,646,900円 河川復旧工事 抜湯川ほか36件 225,065,400円						
							
別添資料等 有 (事業一覧等)	普通河川 古ヶ谷川						
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	市道18路線, 河川37件の災害復旧工事を実施した。						

款	項	目	担当部局・課名		建設部 土木課	
11	2	2	事業名		現年災害単独土木復旧事業	主要事業NO, —
事業区分		継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」		
節名称				予算現額	決算額	繰越額
事業 (経費) 内の主 な費目	① 工事請負費			83,388	19,645	58,777
	②					0
	③					0
	④					0
	⑤					0
補正 区分	6月補正	12月補正	○	⑥ (①~⑤の計) →		19,645
	9月補正	3月補正	○	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし "0" を挿入 →		117,834
	臨時会 補正	第2回臨時会		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		137,479
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		工事：入札差金及び事業費が見込みを下回ったため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	137,479	0	0	35,000	0	102,479
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		災害復旧工事				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	工事請負費 道路復旧工事 市道太郎丸35号線ほか17件 5,150,200円 河川復旧工事 亀丸川ほか4件 1,872,200円 排水路復旧工事 青線(桧地区)ほか14件 12,621,900円					
						
別添資料等	有					
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	市道18路線, 河川5件, その他15件の災害復旧工事を実施した。					

款	項	目	担当部局・課名		建設部 土木課	
11	2	2	事業名		過年災害単独土木復旧事業	主要事業NO, —
事業区分		継続事業		第4節 美しい風景を後代に伝える「環境づくり」		
節名称				予算現額	決算額	繰越額
事業 (経費) 内の主 な費目	① 工事請負費			69,043	39,299	26,261
	②					0
	③					0
	④					0
	⑤					0
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		39,299	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正	⑦ その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		807	該当/頁 300
	臨時会補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		40,106	該当/頁 301
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)		工事：入札差金及び事業費が見込みを下回ったため。				
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和3年度 特定財源 内訳	40,106	0	0	27,000	0	13,106
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
事業内容及び めざした目的 (具体的に)		災害復旧工事				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	工事請負費 道路復旧工事 市道粟屋48号線ほか6件 12,612,600円 河川復旧工事 井田川ほか8件 23,993,200円 その他復旧工事 里道(下志和地町)ほか1件 2,692,800円					
			市道向江田本線			
別添資料等	有 (事業一覧等)					
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	市道7路線, 河川9件, その他2件の災害復旧工事を実施した。					